

峰延農協第71回通常総会



第71回通常総会（JA三階大会議室 3月28日）

■発行日/令和元年5月1日/No.1405号

■発行/峰延農業協同組合

〒079-0192 美唄市字峰延37番地

Tel 0126(67)2111 Fax 0126(67)2793

ホームページアドレス <http://www.ja-minenobu.or.jp/>

■編集/総務課 ■印刷/空知印刷株式会社

第55回 峰延農協青年部ポプラ会通常総会



挨拶をする渡辺会長

3月26日、JA三階会議室において峰延農協青年部ポプラ会第55回通常総会が開催され、部員19名が出席しました。渡辺会長から開会の挨拶、JA伊藤専務理事の来賓祝辞に続いて議長に豆野和樹さんが選出され、平成30年度事業報告並びに収支決算、平成31年度事業計画並びに収支予算、平成31年度の会員登録等が審議され、いずれも原案通り承認されました。最後に任期満了による役員改選が行われました。（敬省略）

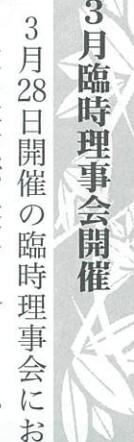
峰延農協青年部ポプラ会第55回通常総会終了

会長	白石大一
副会長	佐々木祐也
会計監事	高田翔
会計監事	川端慶也
会計監事	荒井平馬



新役員と旧役員が揃って挨拶

3月臨時理事會開催



3月28日開催の臨時理事會において次の事項が決定されました。

◇付議事項◇

1. 代表理事組合長の互選について

2. 専務理事の互選について

5月の農協常会は休会します

3. 常務理事の互選について
4. 理事の業務執行代行順位の決定について

5. 農家経済再建対策委員会及び債権管理対策委員会委員の選任について

6. 平成31年度の理事報酬について

7. 退任理事に対する退職慰労金の支給について

おくやみ申し上げます

中澤スミ子さん（90歳）3月31日

大沼龍守さん（66歳）4月12日

田中豊さん（66歳）4月17日
岩見沢市峰延町本町北2番地
美唄市峰延町公園

勤情・貧福の相

翁のことばに、農家は、作物のために一途につとめて、朝夕力を尽くし心を尽くしていれば、自然と、願い求める。穀物が蔵にあれば、呼ばなくとも魚売りも来れば小間物屋も来て、何もかも安樂自在だ。また、

（夜一二三）

村里を見るとき、生垣も丈夫で、住まいの掃除も行きとどいて、積み肥も沢山積み重ねてあるのは、何となく福々しいが、そういう家の田畠は必ずすみずみまで行きとどいていて、作物の出来も平らで、穂先がそろつて、見事なものだ。これに反して、出来が平らでなく、穂先がそろわざ、ひえがあつたり草があつたり、何となく見苦しい田畠の作り主の家は、生垣も破れて、住まいも不潔なものだ。また、一種の不精者で、困窮しながら住まいだけは清潔に住むのがある。これは生垣その他も行きとどいてはいるが、家の中に俵もなしこれらはいるが、家の中に俵もある。これは生垣その他も行きとどいてはいるが、家の中に俵もない、農具もなし、庭には積み肥もなくて、何となく寂しいものだ。また、人心の融和のない村里は、囲いの竹林も不揃いで、道路は悪いし、堰や用水路に笹が茂るなど見苦しいものだ。こういう見方は、おおよそ違わないはずだ。

第71回通常総会終了

30年度決算・剩余金処分、31年度事業計画、第10次地域農業振興計画・中期経営計画、監事監査規程の一部変更、役員選任等全10件を原案通り承認決定。

当JAの第71回通常総会は、3月28日午後1時30分から当JA三階大会議室で正組合員428人のうち、本人出席に代理出席と書面議決書提出を合わせ319人が出席して開催されました。

工藤総務課長の開会宣言で始まり、報徳訓を全員で朗唱した後、森川組合長の挨拶に続いて、JAの事業推進に貢献のあつた前青年部長の中越健祐さんに対して森川組合長から感謝状と記念品が贈呈されました。



前青年部長の中越健祐さんに感謝状贈呈



質問をする伊藤青年部長

峰延農業協同組合第71回通常総会に於いて理事の選任を頂き、同日、開催されました臨時理事会において常勤理事選任が審議され、不肖私が理事各位から御推挙いただき、代表理事組合長に再任されました。

組合長として3年前の第68回通常総会に於いて再任頂き、この一期は、前期3年間に引き続き伊藤

市経済部高橋理事、系統連合会を代表してJA北海道中央会岩見沢支所の伊藤支所長から祝辞をいただき、大願町の堂田雅幸氏を議長に選出し議事に入りました。議事は、監事監査規程の一部変更、第71事業年度(平成30年度)事業報告書、貸借対照表、損益計算書、剩余金処分案及び注記表の承認、第72事業年度(平成31年度)事業計画の設定、第10次地域農業振興計画・中期経営計画の設定、當農賦課金の賦課及び徵収方法、役員報酬の支給、役員の選任等合わせて10議案について審議され、全議案が原案通り承認決定されました。また、JA北海道大会決議事項の着実な実践に関する特別議決も満場一致で決議されました。

代表理事組合長再任にあたり

代表理事組合長 森川和徳

俊春専務理事の助力を頂き、また、峰延農業協同組合としては37年ぶりに組織代表の常務理事に安達進氏を選任頂きました。伊藤専務に陰に陽に助けていただき、安達常務には信用担当として力を尽くして頂きました。役員の皆さん、職員の皆さんに支えていただきながら農協運営に取り組んでまいりました。

また、この度の改選において、平成16年から理事5期務めてこられた黄田英俊さん、平成19年から監事2期、平成25年から代表監事として2期務められた浅香邦彦さん、平成25年から理事2期務められた加藤彰彦さん、平成25年から員外監事2期務められた佐々木喜一さんが勇退されました。峰延農協の発展に尽くされたご努力に敬意と感謝を表させていただきます。

また、理事に河野和秀さん、橋本昌宏さん、監事に佐藤和彦さん、員外監事に安沢義孝さん、4名の方々に新たに役員に加わって頂き、理事として農協運営、執行に尽くして頂き、監事として理事の執行を監査して頂くことになります。組合員の皆さんの期待に応えるべく心を一つに地域の振興、発展に

尽くすのみと心しています。

平成28年3月24日開催の第68回通常総会に於いて承認頂きました「第9次地域農業振興計画」の着実な実行、検証を行ながらの歩みを進めて参りました。3年間を一区切りの目標を樹立し、歩みを進めて参りましたが、最終年における天候は誠に厳しい結果をもたらしました。地区別懇談会で説明させていただきましたが、目標としている農業所得20%増大は、達成できませんでした。3年間組合員皆さんの営農計画、圃場管理、営農結果を集約し、精査を経て次の3年間の第10次の目標を設定させていただきました。米は、直近5年間の1等米生産率は45%と低迷しています。このことが農業所得の向上を阻害しています。基本に立ち返った営農技術の徹底を今一度図つていかなくてはなりません。また小麦に於いては、収量品質が年次ごとの変動が大きく、反収が低迷しています。3年に実施した土壌分析の結果を見るとpHが適正範囲にある割合が40%と低いレベルにありました。石灰質資材の適量施用、有機物供給、大豆作を取り入れ、水張り転作を含め



専務理事
伊藤俊春

専務理事再任にあたり

組合員皆さんのご理解とご協力、ご利用をお願い申し上げ、再任に当たつてのご挨拶とさせていただきます。何卒宜しくお願ひ致します。

峰延農業協同組合は今後も「至誠」「勤労」「分度」「推譲」の報徳の実践活動を通して、役職員挙げて組合員皆さんの生活の安定と、峰延地域の皆さんのが幸に貢献することを事業推進の第一に据えて協同組合運動に引き続き邁進してまいります。

峰延農業協同組合は今後も「至誠」「勤労」「分度」「推譲」の報徳の実践活動を通して、役職員挙げて組合員皆さんの生活の安定と、峰延地域の皆さんのが幸に貢献することを事業推進の第一に据えて協同組合運動に引き続き邁進してまいります。

峰延農業協同組合は今後も「至誠」「勤労」「分度」「推譲」の報徳の実践活動を通して、役職員挙げて組合員皆さんの生活の安定と、峰延地域の皆さんのが幸に貢献することを事業推進の第一に据えて協同組合運動に引き続き邁進してまいります。

峰延農業協同組合は今後も「至誠」「勤労」「分度」「推譲」の報徳の実践活動を通して、役職員挙げて組合員皆さんの生活の安定と、峰延地域の皆さんのが幸に貢献することを事業推進の第一に据えて協同組合運動に引き続き邁進してまいります。

峰延農業協同組合は今後も「至誠」「勤労」「分度」「推譲」の報徳の実践活動を通して、役職員挙げて組合員皆さんの生活の安定と、峰延地域の皆さんのが幸に貢献することを事業推進の第一に据えて協同組合運動に引き続き邁進してまいります。

組合員皆さんのご理解とご協力、ご利用をお願い申し上げ、再任に当たつてのご挨拶とさせていただきます。何卒宜しくお願ひ致します。

組合員皆さんのご理解とご協力、ご利用をお願い申し上げ、再任に当たつてのご挨拶とさせていただきます。何卒宜しくお願ひ致します。

組合員皆さんのご理解とご協力、ご利用をお願い申し上げ、再任に当たつてのご挨拶とさせていただきます。何卒宜しくお願ひ致します。

組合員皆さんのご理解とご協力、ご利用をお願い申し上げ、再任に当たつてのご挨拶とさせていただきます。何卒宜しくお願ひ致します。



常務理事
安達進

常務理事再任にあたり

先般、第71回通常総会後の臨時理事会に於いて団らぬも常務理事として再任を頂きました。もとより力不足・知識不足を自覚しておりますが、皆様の負託に応えられました、管内に人口減少について、今後いかに地域を維持していくか、努めて参る所存です。

J Aに対する厳しい意見がある中、関係機関とも連携を取り、組合員にとつて J Aを利用することが、今だけではなくもつと先の利益に繋がるよう役職員と共にJAの今後のあるべき姿を模索して参ります。これまで同様組合員皆様の叱咤、ご指導を頂ければ幸いです。

金融面でも、低金利政策が当面継続される見通しの中、貯金・共済事業の必要性を周知、推進していくと共に、組合員の経営を守るためにも営農計画による融資の必要性を見極め、事業の推進をしていくことが必要不可欠です。皆様のご協力お願いいたします。

時節柄多忙な時期を迎へ、昨年

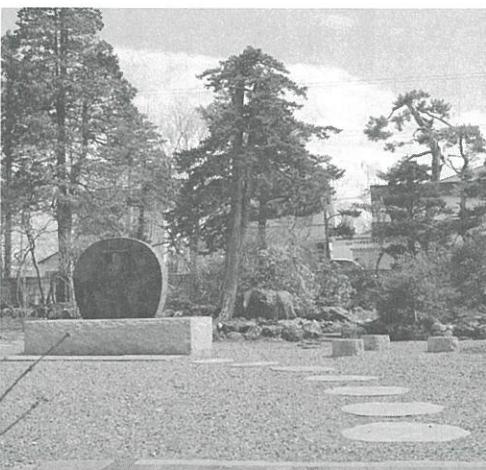
の反省をもとに営農を進めておられるごとに推察いたしております。本年より良い出来秋と皆様の益々のご健勝、ご多幸を祈念しつつ再任に当たつてのご挨拶とさせていただきます。何卒よろしくお願いいたします。

小林篤一翁顕彰公園の冬廻いは作業を委託した美唄市シルバーハンセンターの作業員が4月16日に

J Aに対する厳しい意見がある

撤去しました。

これからは、季節の移り変わりに応じて、桜、ツツジ等と花が咲いていきます。ぜひ公園を訪れてみてください。



新規就農後継者1人

4月常会で紹介し激励

本年度、当JA管内で新規に農業に従事する方は1人で、4月1日に開催した農協常会で農事組合長の皆さんに紹介されました。

森川組合長から「新しく農業後継者となり歓迎します。厳しい農業情勢ですが共に頑張りましょう。」と激励を受け、北農5連合会の会長連名の激励状と記念品の伝達と当JAから記念品が贈呈されました。



岸本久靖さん
平成4年1月30日生
経営者
岸本 保晴さん
(美唄市光珠内町
北5号)



組合長から受け取る
代理出席の岸本 久靖さん

峰延農民協議会が

第58回定期総会開催

4月1日、JA三階会議室において峰延農民協議会の第58回定期総会が開催され、盟友42名が出席しました。

総会では、「国益を損なう国際貿易交渉対策に総力を結集し、北海道農業を死守しよう」「全盟友の英知を結集し、眞の農政改革『政策提言を実現させよう』」「農業の有する多面的機能の価値を改めて求め、適正な評価を実現しよう」

小林篤一翁顕彰公園の冬廻いは作業を委託した美唄市シルバーハンセンターの作業員が4月16日に新規就農後継者を紹介します。

藤井さんから作業手順について説

て暮らせる農村社会を確立しようと」の4つをスローガンに掲げ、角強常任委員の開会宣言で始まりました。

池上委員長の挨拶に続いて、空知農民連合の大久保委員長、当JA森川組合長、神谷裕衆議院議員秘書の浅野氏の3氏から祝辞がありました。

議長に上島達也氏（光珠内南）を選任し議事に入り、平成30年度の運動経過報告と会計報告、平成31年度の運動方針と会計収支予算案、賦課金等が提案され原案とおり承認決定されました。

J Aみねのぶ女性部（吉村俊子部長）の大豆加工サークルがJAみねのぶ女性部（吉村俊子部長）の大豆加工サークルが、3月26日に峰延福祉会館を借りて料理講習会を開催しました。

料理講習会に集まつたのはサークル会員11名、講師に前川和子さん（峰樺一区）と藤井悦子さん（峰樺三区）を招き、「十六穀米のステップカレー」、「切干大根のカラフル和え」、「牛乳プリン」の3品を作りました。

レシピを見ながら、前川さんと



講師の前川さん、藤井さんから
説明を受けます

明を受けた後、カレーの具材となる野菜を切り分けたり、プリンの材料となる卵を卵白と卵黄に分けたり、使つた道具の洗い物や片付けなど手際良く進んでいきました。この日は調理室の隣室でご近所の奥さん方が体操教室を開いていて、美味しそうな香りに気付いて作業の様子を覗きに来ては、お互に楽しく会話をするなどの光景もありました。

牛乳プリンの香り付けとなるバニラオイルを使うと、室内に甘いバニラの香りが広がり、順々に野菜も蒸し上がり、次は油をひいたフライパンに鶏肉を乗せると瞬く間に香ばしい匂いでいっぱいになります。料理の完成に期待が膨らみます。

明を受けた後、カレーの具材となる野菜を切り分けたり、プリンの材料となる卵を卵白と卵黄に分けたり、使った道具の洗い物や片付けなど手際良く進んでいきました。

更にステップカレーのステップを作
るのにオリーブオイルとにんにく
を炒め、ミックススパイスを使う
と一気にスペイシーな香りが立ち
込めていきました。

備や今年作ろうと思つて いる野菜の事、お孫さんの近況などの情報交換に会話を弾ませていまし た。

今回の料理講習会をもつて、今年度の大豆加工サークルの活動は終了で、来年もまた雪が降る農閑

期に実施する予定とのことです。
「当JA管内の女性の皆様で興味のあるは、一緒にJA女性部で活動を楽しみませんか」と吉村部長が述べていました。

皆様の女性部加入をお待ちしています。お問い合わせは、JAみのぶ女性部事務局までどうぞ。

第43回代議員総会開催

吉田会長の挨拶に続いて、伊藤専務理事が来賓挨拶を述べました

年金友の会 第43回代議員総会開催

4月18日、JA三階会議室において峰延農協年金友の会の第43回



挨拶をする吉田会長

議長に藤井忠一氏（峰樺長生会）を選出し、平成30年度事業報告・収支決算報告、平成31年度事業計画案並びに収支予算案について審議され、原案通り承認決定されました。

ゲートボール大会、スポーツ大会
研修旅行等の行事を通じて、地域
の皆さまの融和と健康増進、心身
の育成が年金友の会の目的と考え
ているので一人でも多くの方に参
加してもらいたい。」と述べまし
た。

役員宅で吉村忠さん（理事）のお宅です。実習内容は、この時期の農作業の水稻の種蒔きと育苗箱並べを行いました。

この実習は、農協職員として農家の生活を肌で感じ、農業に対する理解を深める目的で行つています。

機構改革及び人事異動発令

4月10日付で、機構改革を行いま
次の通り定期人事異動を発令しま

1. 機構改革

- 農業経営課を廃止し、基盤整備事業を総務課、農業振興事業を當農販売課で業務執行します。



- ・生活店舗は、総務課で管理・運営します。
 - ・涉外課を廃止し、各課にて出向く体制を強化します。
 - ・経営管理室で担当した内部監査を独立体制とします。
- 2. 発令内容（一）は前職名**
- ・篠原誠一 総務課長（農業経営課長兼農業施設課長）
 - ・工藤宏章 農業施設課長（兼農務課庶務担当課長（総務課長））
 - ・小田勝行 販売企画課長（兼農業施設（販売企画課長兼経営管理室））
 - ・安西圭史 営農販売課長（兼農業施設課（農業経営課主任（農業振興等担当課長）兼農業施設課））
 - ・坂本 充 金融課長（兼農業施設課（兼農販売課（涉外課主任（兼農販売課主任（兼農業施設課主任）））））
 - ・平野敏浩 金融課主任（融資担当課長（金融課長））
 - ・板井田裕二 販売企画課課長補佐（主任）（兼営農資材店長（販売企画課主任（兼農業施設課）））
 - ・青木健晴 総務課主任（兼農販売課主任（農業経営課主任））
 - ・川越基弘 総務課主任（美唄市土地改良センター出向）（農業経営課主任（美唄市土地改良セ

- ・豆野和樹 営農販売課（兼農業施設課（金融課））
 - ・數藤 鍊 営農販売課（兼農業施設課（販売企画課））
 - ・奥山翔平 営農販売課（兼農業施設課（販売企画課））
 - ・横田遙人 金融課（兼営農販売課（兼農業施設課（農業経営課）））
 - ・宮本亜加理 総務課（販売企画課）
 - ・辰田智子 総務課（販売企画課）
 - ・菊地和矢 金融課（兼農業施設課（販売企画課（兼金融課（兼経営管理室））））
 - ・新田真代 金融課（総務課）
 - ・上田駿輝 販売企画課（営農販売課）
 - ・佐藤速也 斗 販売企画課（金融課）
 - ・小笠原康平 総務課（営農販売課）
 - ・今田成哉 販売企画課（営農販売課）
 - ・大江俊介 営農販売課（兼農業施設課（販売企画課））
 - ・野口輝太 営農販売課（新採用）
 - ・影山桃花 営農販売課（新採用）
- 新元号「令和（れいわ）」**
- 4月1日公布 5月1日施行**
- 「平成」に代わる新元号を「令和」とした政令が4月1日に公布され、5月1日から施行となりました。

「令和」は日本最初の元号「大化」から248番目にあたります。これまで天皇の即位前に新元号を発表したことなく、憲法史上初の天皇退位に伴う対応となります。「平成」は1989年1月8日から2019年4月30日までの30年4カ月で幕を閉じました。

**改元に合わせて
10月22日も本年限りの祝日**

今年のゴールデンウイークは5月1日が本年限り「新天皇の即位」の祝日となります。祝日法で「その前日及び翌日が国民の祝日である日は休日とする」と規定されています。

5月1日が新天皇の即位の祝日となつたことによつて、「昭和の日」の4月29日（月）と「憲法記念日」の5月3日（金）に挟まれた4月30日（火）も5月2日（木）も休みになりました。

今年はもう1日本年限定の祝日が増えしていく、10月22日（火）が「即位礼正殿の儀の行われる日」で休みとなります。

市役所からのお知らせ 農地中間管理事業に係る農地借受希望者を募集します

農地中間管理事業により農地借受を希望される方は、あらかじめ登録手続きが必要となりますので、次の内容を確認のうえ、応募願います。募集は平成31年度から通年実施となりました。

○応募方法 「農用地等の借受希望申出書」に必要事項を記入のうえ、郵送又は持参により借受希望される区域の市役所担当課へ提出願います（平成28年5月以降に応募された方の提出は不要）。申出書及び説明資料は、各市役所で配布のほか、各市のホームページからもダウンロードできます。また、JAみねのぶ営農販売課にも配置しております。

○募集期間 通年募集（随時受付）

○提出先・お問い合わせ先

●〒072-8660 美唄市西3条南1丁目1番1号 美唄市役所 農政課農政係（電話：0126-63-0114）

●〒068-8686 岩見沢市鳩が丘1丁目1番1号 岩見沢市役所 農務課農業経営係（電話：0126-23-4111）

●〒068-2192 三笠市幸町2番地 三笠市役所 農林課農林係（電話：01267-2-3996）

～組合員資格等の確認について～

平素より、当JAの事業運営にご理解、ご協力、ご利用を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成23年2月に「農業協同組合等向けの総合的な監督指針」(農林水産省)が施行され、定期的な組合員資格の確認が義務付けられ、併せて当JAの定款第14条(資格変動の申出)により組合員資格に変動等があった場合は、その旨を届け出ていただことになっております。

つきましては、組合員資格・氏名・住所・電話番号などの当JA届出事項に変更・修正があった場合並びに出資金の相続手続きが生じた場合は、変更手続き等が必要となりますので、お手数ですが当JA総務課までお申し出いただきますようお願いいたします。

なお、現在の組合員資格については先般送付した「出資残高通知書・平成30年度出資配当金及び利用高配当金支払通知書」に記載されていますのでご確認ください。

【JAみねのぶの組合員資格条件(定款第12条の抜粋要約)】

=正組合員資格=

- 30ha以上の土地を耕作する農民で、その耕作する土地又は住所がこの組合の地区内にあるもの
- 1年のうち90日以上農業に従事する農民で、その住所がこの組合の地区内にあるもの
- 農業を営む法人(その常時使用する従業員数が300人を超えるか、かつ、その資本の額又は出資の総額が3億円を超える法人を除く。)であって、その事務所又はその経営に係る土地がこの組合の地区内にあるもの

=准組合員資格=

- この組合の地区内に住所を有する個人で、この組合の事業を利用することが適当であると認められるもの
- 勤務地が当組合の地区内にあり、資金の借入、貯金・定期積金、生産資材・生活物資の購入、共済加入のいずれかを継続して利用することが適当であると認められるもの
- 当組合の地区外に住所があり、生活物資の購入、生産する物資の運搬、加工、保管又は販売の事業に係る物資の供給又は役務の提供を継続して受け、今後も継続して利用することが適当と認められるもの
- 当組合の地区の全部又は一部を地区とする農業協同組合
- 農事組合法人等この組合の地区内に住所を有する正組合員が主たる構成員となっている団体で協同組織のもとに当該構成員の共同の利益を増進することを目的とするもの
- 当組合又は当組合の地区内に住所を有する正組合員が主たる構成員又は出資者となっている団体で、当組合の施設を利用する事が適当であると認められるもの

【JAみねのぶの地区(定款第3条の抜粋)】

美唄市のうち峰延、光珠内、豊葦、上美唄、岩見沢市のうち峰延町、岡山町、大願町、北村中小屋、三笠市のうち岡山、川内、達布

◎正組合員から准組合員へ資格変更が必要となる方

耕作面積に異動があり、耕作する面積が30ha未満となり、さらに1年のうち農業に従事する日数が90日未満になった方

◎准組合員から正組合員へ資格変更が必要となる方

1. 耕作面積に異動があり、現在の耕作する面積が30ha以上になる方
2. 耕作面積は30ha未満であるが、1年のうち農業に従事する日数が90日以上になる方

◎組合員本人の死亡

相続による名義変更、もしくは脱退手続きが必要となります。

◎その他、変更があった場合

1. 結婚等で姓が変わった方
2. 住所を変更された方
3. 電話番号を変更された方

【正組合員と准組合員のちがい】

JAには、正組合員のほか准組合員制度があり、農業者以外でも出資を払い込めば、准組合員としてJAに加入できます。准組合員はJAの各事業を正組合員と同じように利用することができますが、総会での議決権などJAの運営に係る権利が認められていません。正組合員と准組合員の違いはこの点だけです。

近年は農家戸数の減少により正組合員が減少し准組合員が増加、さらに利便性から地域で准組合員として加入する方が増えて地域に密着した協同組合となっています。

JAみねのぶ 経営管理組織図

(平成31年4月10日現在)

内部監査	
小田勝行	菊地和矢

監事会
(3名)

代表理事組合長
森川和徳

理事会
(10名)

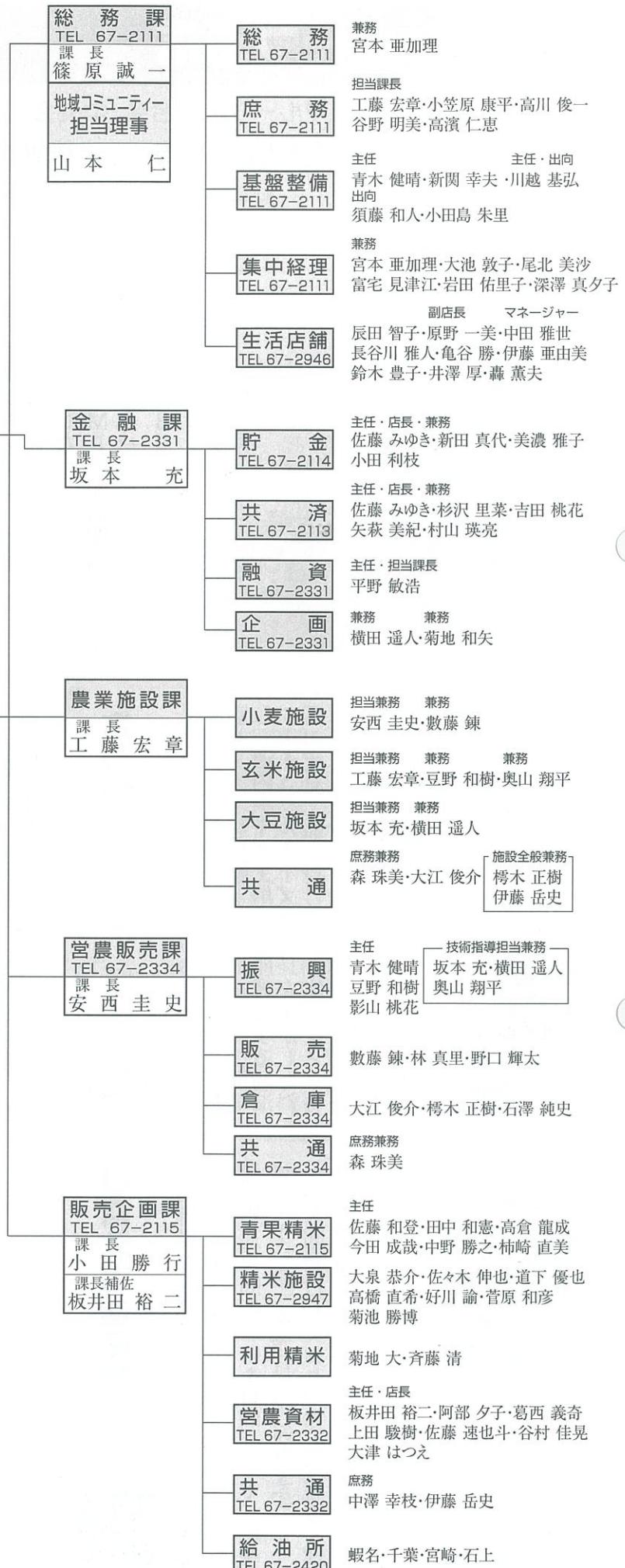
経営管理室
室長 西川 静江

管理グループ (総務課・金融課)
グループ長 篠原誠一

経済グループ (農業施設課・営農販売課・販売企画課)
グループ長 小田勝行

職員数

	正職員		準職員		計
	一般職員	専門職員	フルタイム	パートタイム	
男	23	5	14	3	45
女	10	0	13	6	29
計	33	5	27	9	74
出向者					
男	1	0	1	0	2
女	0	0	0	0	0
合計	34	5	28	9	76



JAグループ通信

No.34

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。
 JA北海道大会決議事項の実践やその時々のトピックスなど、
 組合員の皆様に定期的にお伝えします。
 各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会



JA北海道信連



JA共済連北海道



4月12日、札幌駅・地下歩行空間で開催された「JP01まつり」で食農・JAの魅力を伝えるスマートフォンアプリ「JA2MP（ジェイエイジヤンプ）」のダウンロードキヤンペーンブースを出展し、400名を超える方々にダウンロード頂きました。

「JA2MP」配信開始から2年が経ちましたが、「JP01」に掲載された企業・団体が中心となり出展するイベントで、道内から4JA・1連合会も出展しました。



ホクレン

HOKUREN
Seeds
PROJECT



ホクレンでは北海道内の料理人らを主な対象にした北海道ナチュラルチーズ特別セミナーを札幌グランドホテルで開催し、道内チーズ工房の生産者による講演やナチュラルチーズの特長を生かした料理の実食、盛り付けの専門家によるデモインストレーションなどを紹介し、道産チーズの魅力を伝えました。講演では北海道産チーズのレベルの高さや、それを維持していくことの大切さなどが解説され、試食会では道内工房のチーズをふんだんに使った料理レシピ5品が紹介され、ナチュラルチーズの豊かな風味がPRされました。



JAグループ北海道は、平成31年4月12日、札幌駅・地下歩行空間で開催された「JP01まつり」で食農・JAの魅力を伝えるスマートフォンアプリ「JA2MP（ジェイエイジヤンプ）」のダウンロードキヤンペーンブースを出展し、400名を超える方々にダウンロード頂きました。

「JP01まつり」はフリーマガジン「JP01」に掲載された企業・団体が中心となり出展するイベントで、道内から4JA・1連合会も出展しました。

なお、本会からは、北海道教育委員会へ教材本の贈呈を行い、教材活用への協力をお願いしました。

JAバンクでは、子どもたちに食や農業の大切さを理解してもらうきっかけとなることを願い、平成20年度から、食農教育等をテーマとした教材本を製作し、JAを通じて道内の小学校へ贈呈しています。今年度は、全道1,059校の小学校および特別支援学校に贈呈します。



北海道教育委員会
教育長（写真右）へ贈呈

JAのこども共済「学資応援隊」がマリコミ大賞2019春・学資保険部門第1位に選ばれました。

「ママリコミ大賞」とは、ママ向けアプリ「ママリ」がユーザーを対象に“本当に買ってよかった”と思う商品・サービスについてアンケートを実施し、口コミ件数と満足度を基準に支持が多かつた上位商品を紹介する取組みです。

JA共済連は、これからもお客様にご満足いただけるよう努めてまいります。

JA共済連は、これからもお客様にご満足いただけるよう努めてまいります。

JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るために、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。

